

**男女共同参画
推進標語 協力し 男女の力で かがやく未来**

野仲 春菜さん(逆井)の作品

しょうらいのゆめ



ぼくのしようらいのゆめは野球せん手になることです。そのため練習をしています。目ひょうのせん手は、巨人のあべせん手です。あべせん手のように巨人に入つてお兄ちゃんとバッテリーをくみたいです。そのためには、もつともつとうまくならなくてはいけません。だからぼくは、毎日練習をがんばります。

将来の夢

future dream

中川小学校 3年

小松 洸太くん



ばんざー入賞

短歌

この頃は一汁一菜で事足るに有りのままにて老いぐみてゆく

沓掛 倉持かよ子

【評】「老いぐむ」など言葉がうまくはまり簡潔に仕上がった。老いの感情がしみじみと出ている。

馬立 古矢 美世

【評】天地の間に吾あり一陣の風に吹かれて大根種子まく

ひとしきり吹く「風」も飄々とした

心情を表出する。

トマトの実薄紅色になりたれば目ざとき鶴のききと近づく

木村 愛子

一段と丈長くして亡き夫にアガパンサスの花供えたり

野口 芳子

口紅の色を取り替え新講座臨めば姿勢自ずと正す

栗原ヤエ子

八十路すぎクラスマートのとむらいに恩師健やか焼香に立つ
磯原に集う同級旅の宿泥鰌掬いを女子らが踊る

楠原 久三

少女期に合歓の花枝髪にさし可愛いいかなど鏡をのぞく

荒井 勝

再会し六十余年の歳月を面影に見る故里の友

倉持 春子

ドクダミで今年も作りし美肌水待つての友へ自転車を漕ぐ

染谷 美代乃

俳句

夕焼に染まりてゐるや野菜採る

木村 吉沢とみ江

【評】暑かつた一日も暮れ、ほつとする束の間を染める「夕焼」。夕焼けは特に夏は壮大で美しく俳句の季語にもなっています。

水無月や窓を開いて風誘ふ

山 長須

雨の中祭囃子のさこへけり

木村 木村

雷鳴やおんな纏を高く振る

吉澤とみ江

こころして炎暑に一步踏み出せり

山 長須

バスタオル妻かけられし昼夜かな

木村 齋藤

入道雲親父の顔に似て來たる

中川 達男

でこぼこの砂利道行くや姫女苑

木村 きよ子

空よりも碧く朝顔咲きにけり

英雄 芳子

絨緞を敷きたるごとく青田かな

岩井 達男

下校の子待ちて風鈴吊りにけり

岩井 達男

早起きし梅雨空見上げつつ歩く

岩井 達男

林秀峰選

逆長長長山 矢矢岩岩借
井須須谷 作作井井宿

後藤野口 倉持滝本 中山米島
英雄芳子 春子和子みねみね

木村 齋藤
中川 達男
林 きよ子
歌子 達男

倉持 一枝
中川 達男
林 きよ子
歌子 達男

倉持 一枝
中川 達男
林 きよ子
歌子 達男

今井清選

短歌・俳句の作品を募集します！

皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選考者宛にお送りください。

選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩井4633-1 ☎0297(35)1230